

vegeta 新聞

繁忙期もあと少し。キャベツ定植が進んでいます！

キャベツの収穫は、高野町の毛無山で始まりました。例年ネコブ病が発症してしまっていた場所では、今年はデントコーンとトマトを栽培。対象地でキャベツを作付けしたところは、ネコブ耐性のある「げっこう」を採用しました。その他の圃場は夏作栽培に適している「あじたま」などです。もともと少し水はけの悪い畑であることと、夏の繁忙期で草刈りや病虫害防除が間に合わず、病気や虫が発生したところがあります。作業スケジュールと天候の兼ね合いから仕方がないことなのですが、高野町では毎日のように夕立も降り、防除をしても薬が流れしまったのか少し効きが悪かったところもあるとのこと。販売担当赤羽さんによると、「今年は昨年に比べるとキャベツの玉数も少し多い印象。9月中頃には、最盛期のはずの群馬県嬬恋村のキャベツ農家さんが出荷できなくなり、急遽生協広島さんに頼まれ4000玉を出荷しました。」

生協広島さんへは、本来予定していた10月3週目から12月2週目までの間で本格的に出荷します。毎週日・月・火・水の4日間出す予定です。

定植作業では、現在作業の進んでいる福山や因島の圃場は活着すればおおむね問題なく育つ見込みです。それよりも早く8月中に定植した川北町地区の圃場は、病虫害防除や中耕などの作業が必要です。収穫時期はそれぞれ川北（～12月などの年内収穫）、因島（～1、2月など冬季収穫）、福山（3～4月の年越し栽培春収穫）となります。品種は冬の寒い時期に適した「銀不老」や「こげつ」です。



【収穫中の毛無山圃場】



【定植を終えた因島圃場】

サツマイモは収穫機を導入！

福山市の大橋団地、御領駅、また三次市の郷

で栽培中。今年からはニプロ社の「ポテカルゴ」を導入し、座って収穫が出来るようになります。今年は苗の定植の時期には雨が続いた影響で、機械が入れず手作業が多くなりました。重労働の収穫作業が少しでも体に負担なく出来るよう、お天気に恵まれることを祈ります。

【写真はニプロ社ホームページ「ポテカルゴ GR650」】



2023 年トマト収穫完了！

9月28日で高野町も収穫が完了！最終日はお昼休憩を我慢して採り切ったとのことでした。合計17ヘクタールの栽培、本当にご苦労様でした。カゴメ株式会社さんも肥料高騰や物価高に合わせて購入価格を上げてくださりました。来年は高宮圃場をデントコーンに変更し、庄原市川北町を中心に10ヘクタールほど栽培し、合計25ヘクタールへと栽培拡大予定です。



【毛無中電工のトマト圃場を上空から撮影】



【赤く染まったトマト】

作業マニュアル動画作成に ご協力ありがとうございます。

様々な農作業について、vegetaでは先輩から後輩へ1対1で順に教えていく方法を取っています。しかし、機械操作やちょっとしたトラブルについて「こういう時はどうしたら良かったんだっけ？」となることもあるかと思います。そこでいつでも誰でも予習復習ができるように、作業マニュアルを動画にして見られるようにしよう！となり、作り始めました。原が皆様のところへ訪れて作業の様子を撮らせていただいたり、質問をしたりするかと思いますので教えてもらえると幸いです。

なるべく作業の邪魔にならないように、手を止めさせてしまうことがないように気を付けます。よろしくお願いします。



【マルチかけを教えてくださいました西村さん】【草刈り機の使用方法和補植を教えてくださいました森川さん】

デントコーン 川土手、富田、宇山の収穫は終了し、高野町での収穫が近づいてきました。高野町毛無山と持丸は9月末時点では人の背丈ほどで穂はまだ出ていません。高野2工区は実も付き、獣たちに狙われています。谷口社長によると高野2工区の獣害は食べ方からイノシシではなくクマのようだとのこと。作業中のクマとの遭遇にもお気をつけください。残念ながら菅田と寺町、宇山の一部圃場では獣害が発生してしまいましたので、来年に向けて策の強化など対策を考えたいと思います。



もしもクマに遭遇したら…

フラッシュ撮影厳禁（刺激してしまいます）

目を離さず、背中を向けない

走らずゆっくり後ずさりで離れる

びっくり
した～



谷口社長が Youtube デビュー！？

原ちゃん 社長小話

アメリカンエクスプレスカード（通称アメックス）というクレジットカードの CM に谷口社長が出演しています。建築や農業など様々な業界の経営でも、資材の購入や固定費の支払いにクレジットカードが使用出来て、非常に便利になるという内容です。Youtube 動画では、キャベツ畑やドローンと共に谷口社長がかっこよく映っていますので、ぜひ見てみてください。



<https://www.youtube.com/watch?v=AHEQNMkgkEM>

県立大学生研修終わりました。

8～9月の2か月間にわたる学生さんの研修が9/22に終了しました。ご協力ありがとうございました。雨が降った日は畑の中で足元も悪く、泥なのかトマトなのか分からなくなりながらの選別作業で苦労も多かったようです。しかしそれ以上に、普段経験できないことに挑戦できた楽しさの方が勝っていたようです。特にヒキガエルがトマト収穫機のベルトコンベアに乗って上がってきた話など、おもしろエピソードも語ってくれました。トマトジュースもとても美味しかったと大好評。もち麦商品を知っている学生は「これ美味しいんだよ。」と他学生に宣伝してくれていました。初めての農業用ドローンの飛行にも、これはすごい！と大興奮で感想を語ってくれました。担当の教授曰く、vegetaで実習を終えた学生は学んで欲しいことをすべて吸収してきてくれており、全員100点ですとのこと。

